

感染症について

今回の概要

12月17日に以下の内容で施設利用者対象に講演を行いました。

1.家庭における冬場の感染対策

外来看護師長

平野美保子

2.冬場の感染症

副院長（呼吸器内科）

古賀英之

冬場の感染対策

冬場の感染症は

風邪、インフルエンザ、感染性腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス）等があります。

風邪とインフルエンザの違い

風邪

のどの痛み、くしゃみ、鼻水
発熱（軽度）、鼻水、鼻づまり
悪寒（軽度）、倦怠感（軽度）
感染は徐々に広がる
重症化することはない

インフルエンザ

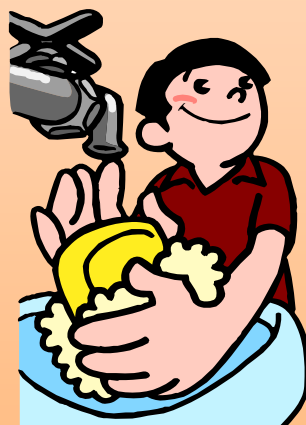
悪寒、頭痛
発熱（38～40度）
頭痛、悪寒（重度）、筋肉痛
関節痛、倦怠感（重度）
感染は短時間で急激に広がる
あり、高齢者では死亡率が高くなる

賢い対処法

- ・外出後の手洗いやうがい・マスクの着用
- ・保温と保湿（加湿器や濡れタオルの利用）
- ・栄養と睡眠

新型インフルエンザについて

- ・発令されたら外出を控える。
- ・あれと思ったら、保健所へ連絡する



冬場の感染症

肺炎について

- ・日本人の疾患別死亡率で4位＝肺炎
- ・中でも、65歳以上の高齢者が95%を占めています。
- ・高齢者の肺炎は、上記道感染に続発する細菌性肺炎か嚥下性肺炎が大部分

肺炎の予防について

- ・手洗い、うがい ・適度な運動
- ・入浴 ・日光浴
- ・ワクチン予防接種（インフルエンザ・肺炎球菌）

インフルエンザワクチンの効果

- ・罹患率では・・・未接種者は接種者の約2倍
- ・死亡率では・・・未接種者は接種者の約3倍



参加者の声

- ・説明が分かりやすく、理解できた。
- ・医師と看護師の内容が重複する部分が多かった。
- ・うがい・手洗いは、念入りにしなければと再認識しました。
- ・自己管理が必要と思いました。



次回予告

日時：平成21年3月19日（木）
12：30 ～ 14：30

場所：けいしんハウス2階 会議室

テーマ：救急対処法について

演者：鳥栖消防隊

ご家族の方だけでも参加お待ちしております。